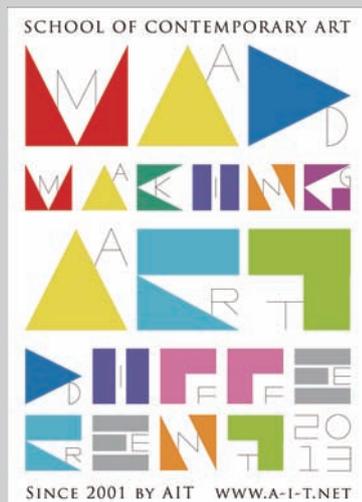




現代アートの学校 MAD (Making Art Different= アートを変えよう、
違った角度で見てみよう) から新しいゼミ誕生



本気で“美術家”を目指す方へ！
ゼミ「アーティスト・プラクティス」
いよいよ、2013年5月開講！



MAD2013 チラシ Designed by Masayoshi Kodaira (FLAME)

- ④ 意見交換、チュータリング、制作、展覧会を通し、
1年間かけて「プロ」を目指す！
- ④ 定員6名の少人数制で、一人ひとり到的確なアド
バイスとサポートを実現！
- ④ 講師は、国際的に活躍する美術家とキュレーター！
- ④ 専門家によるアドバイスや指導を受けられる
チュータリング付！

現代アートの学校 MAD2013 では、プロの美術家を目指す方を対象とした、実践型の少人数制のゼミ「アーティスト・プラクティス」を5月から新たに開講します。本ゼミでは、作品コンセプトの補強、現代社会との接続点の模索、美術家として自立する方法などを、プロの美術家やキュレーターとの意見交換や外部の専門家によるアドバイスを通し、自立した美術家として活動するために必要な知識とスキルを身につけます。



MADだからできる、美術家専門ゼミ「アーティスト・プラクティス」の特長

○先導するのは、制作・理論の専門知識を持ったこの3人！



森弘治 (美術家) :

マサチューセッツ工科大学 (MIT) 大学院修了。社会空間への介入をテーマに、主に映像作品を制作している。越後妻有アートトリエンナーレ 2009 や第 52 回ヴェネツィア・ビエンナーレ国際企画 (2007、ヴェネツィア)、カステジョン現代美術センター「5x5Castello 10 International Contemporary Art Prize」(2010、スペイン) など国内外で作品を発表。



小泉明郎 (美術家) :

チェルシー・カレッジ (ロンドン) 卒業。主な参加展覧会に、MAM プロジェクト 009 (森美術館)、メディアシティ・ソウル 2010 など。第15回アジア・アート・ビエンナーレ・バングラデシュ最優秀賞を受賞。現在はニューヨーク近代美術館の MoMA Projects にて作品を発表中。



小澤慶介 (AIT) :

キュレーター。ロンドン大学ゴールドスミスカレッジにて現代美術理論修士課程修了。2005年から2012年までアートフェア東京アソシエイト・ディレクター。また、ヨコハマトリエンナーレ 2011 では展示コーディネーターを務めた。女子美術大学非常勤講師。



○ 外部チューターは、先鋭のキュレーターと美術家陣！

受講生は、名立たる外部のキュレーターや美術家にチュータリング(1回1時間x全4回)を受けることができます。

チューター：近藤健一(森美術館キュレーター)、住友文彦(AIT)、保坂健二郎(東京国立近代美術館主任研究員)、アーティスト・ギルドの美術家ほか

○ 美術家に必要なスキルを考え、実践できる！

各回のゼミでは、コンセプトの組み立てや作品を強化する方法を考えたり、美術家としての態度や知恵を養います。ゼミで作品を練り、チュータリングでプロ意識を高め、最終的に、都内のギャラリーで展覧会を企画し、作品を発表。ネットワークを広げ、アート界に新たな一歩を踏み出す準備をします。

<概要>

- 開講時期：2013年5月-12月 全8回 ○ 定員：6名
- 受講料：¥181,650(税込/展覧会制作費込)
- お申込資格：個展グループ展を問わず、これまでに現代アートの領域で展覧会を行ったことがある方。



お申込み方法など、詳細はこちら！ <https://www.a-i-t.net/mad/2013/seminars/>

* 事前提出物(審査書類)と審査があります。

* 申込締切：2013年4月12日(金)



Artists' Guild とは？

Artists' Guild (アーティスト・ギルド) は、アーティストによる、アーティストのための会員制芸術支援システムです。会員はプロフェッショナルに活動しているアーティストによって構成されています。映像を扱うアーティストに必要な不可欠な「機材」を中心に据え、機材共有システムを構築することからその活動を2009年に開始しました。現在はさらなる自助システムの構築をはかっています。制作・展示の現場でのアーティストの経済負担を軽減し、表現活動の幅を広げ、よりクオリティーの高い芸術作品を1つでも多く社会に産み落とすことを目的としています。Artists' Guild (アーティスト・ギルド) の活動は、新しい芸術支援の可能性をアーティスト自ら模索する社会実験の一形態です。



MADには、「アーティスト・プラクティス」以外にも、アートを学べるコースやゼミがいっぱい！年齢・性別・職業を越えて仲間とともに学び合う



4月開講のMAD2013について

- 前期コースのお申し込み締切は**3月29日**！まだまだ間に合う「コース」と「ゼミ」。
- 少し気になるMAD修了後の進路は？多くの方がアート界で活躍しています。



MAD2013 前期コースの特長はこちら！

【各コースの特長】

「キュレーション」：講師と受講生のネットワークづくりができる「交流会」付！

「インダストリー」：企画実現のアドバイスが受けられる「チュートリアル」付！

「オーディエンス」：旬なアート・スポットを訪問する「お出かけレクチャー」バス代込！

「アーティスト」：制作した「作品プレゼンテーション」と講師による「講評」付！



【各ゼミの特長】

「アンビエントな美学」：英語の勉強にもなる英文テキスト付＋濃密な一泊二日の長野合宿代込！

「アートのパフォーマンスと存在論」：ゼミ生とつくりあげる展覧会制作費込！

*お試しで受講したい方におすすめ！スケジュールにあわせて気軽に受講できる「クーポン」もあります！

🔍 こんな人たちが MAD を受講しています！

受講生の年代や職業、修了生が活動している美術館やギャラリー、企業を HP にて紹介しています。

 <https://www.a-i-t.net/mad/pages/voice2013>

☆修了生のいまを知るインタビュー公開中！☆

藤高晃右さん (Tokyo Art Beat, NY Art Beat 共同設立者)、西尾美也さん (現代美術家)、今井曜子さん (SCAI THE BATHHOUSE)
インタビュー聞き手・テキスト：脇屋佐起子 (2010 年度 MAD キュラトリアルスタディーズ修了)

🔍 MAD をもっとよく知りたい方は「MAD オープンデー」へ ※ミニレクチャー付き



MAD プログラム・ディレクターやスタッフが、皆さんから受講に関する具体的な質問や疑問にお答えします。

- 日時：3 月 18 日 (月) 19:00 - 20:30
- ミニ・レクチャータイトル「キュレーションってどこにむかっているの？」



お申込み方法など、詳細はこちら  <http://www.a-i-t.net/mad/2013/>



MAD (Making Art Different= アートを変えよう、違った角度で見よう) とは？

NPO 法人アーツイニシアティヴトウキョウ [AIT/ エイト] が 2001 年に開講した、現代アートの理論や実践について、美術史だけではなく、哲学思想や社会学、文化人類学などの関連する学問領域をととして学ぶことができる学校です。これまでに、約 1500 人を超える人々が修了し、アート界に多くの人材を輩出してきました。

- 画像貸し出し、取材および MAD に関するお問い合わせ
NPO 法人アーツイニシアティヴトウキョウ [AIT/ エイト] 担当：岩崎・大隈
Email: mad@a-i-t.net Tel: 03-5489-7277 Fax: 03-3780-0266
- MAD2013 のお申し込み方法などの詳細は、AIT の HP へ！ www.a-i-t.net

NPO 法人アーツイニシアティヴトウキョウ [AIT/ エイト]
150-0033 東京都渋谷区猿樂町 30-8 ツインビル代官山 B403 Email: otoiwase@a-i-t.net

